

武豊町議会議長 石原 壽朗 殿

武豊町議会議員 鳥居 美和

一般質問の通告について

令和4年第3回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質問事項	質問の要旨(具体的にご記入願います)
1. 飼い主のいない猫の対策について	<p>(趣旨説明)</p> <p>9月20日から26日までは動物愛護週間です。広く国民の間に動物の愛護と適切な飼育についての関心と理解を深めるため、毎年、国や地方公共団体では、その趣旨にふさわしい行事を実施しています。動物愛護管理法では「動物は命あるもの」であることを認識し、動物を虐待することのないようにするだけでなく、人と動物が共に生きていける社会を目指し、動物の習性をよく知ったうえで適切に取り扱うよう定めています。</p> <p>しかしながら、飼い主のいない猫、野良猫が増え、臭いや、鳴き声、糞尿などの環境問題に加え、車が傷つけられてしまうという実被害まで発生しているようです。そして、野良猫に餌をあげる人と被害を受けている方とのトラブルも発生してしまっています。</p> <p>野良猫は、人間が飼えなくなった猫を捨てたり、不妊去勢手術を実施しないまま放し飼いにしたりすることから生じたものです。</p> <p>猫は「愛護動物」として動物愛護法で野良猫であっても捕獲したり殺傷する行為は禁じられており、刑事罰の対象です。一方で猫の繁殖力は高く1匹の雌猫が1年後には20匹以上、2年後には80匹以上に増え、そのまま放置しておけば、無制限に繁殖し、周辺環境に大きな影響を与える事になります。</p> <p>良好な生活環境の保全の観点および動物愛護の視点から適切な対策が求められています。</p> <p>愛知県は「人も動物もおだやかに暮らせるまちづくりをめざして」所有者のいない猫の適正管理マニュアルを作成しています。</p> <p>近隣の自治体も様々問題解決に向けた対応策を実施しています。</p> <p>そこで、本町における飼い主のいない猫の対策について4点質問いたします。</p> <p><b>【質問事項】</b></p> <ol style="list-style-type: none"><li>① 飼い主のいない猫によるトラブル、苦情、相談などは年間何件あり、どのような相談内容でしたか。</li><li>② 本町の飼い主のいない猫への対応の基準は、どのようになっていますか。</li><li>③ 「地域猫」の取組が他市町で実施されているところがありますが「地域猫」としての対応を検討されたことはありますか。</li><li>④ 飼い主のいない猫が原因の住民同士のトラブルについて本町ではどのような対応が考えられますか。</li></ol>

<p>2. 男性トイレのサニタリーボックスについて</p>	<p><b>【趣旨説明】</b></p> <p>国立がん研究センターが 2018 年にまとめた統計によると、前立腺がんと診断された男性は約 9 万 2000 人、膀胱がんは約 1 万 7500 人にのぼります。男性が罹患するこれらのがん手術後、頻尿や尿失禁の後遺症もあり、尿漏れパッドが生活にかかせない物になる方もみえます。しかし、公共施設などの男性トイレの個室には、サニタリーボックスの設置が進んでおらず、パッドを捨てる場所がないため、外出先で持ち歩くことを強いられる場合もあるそうです。</p> <p>日本トイレ協会が今年 2 月にインターネットで実施したアンケートでは、尿漏れパッドや紙オムツを使う男性の 7 割が「捨てる場所が無くて困っていた。」と回答しています。</p> <p>そこで、本町における男性トイレのサニタリーボックスの設置について 3 点質問させていただきます。</p> <p><b>【質問事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 庁舎内、また公共施設の男性トイレにサニタリーボックスは設置されていますか。</li><li>② 設置の要望を受けたことはありませんか。</li><li>③ 設置の必要性について検討をする必要があると考えますがいかがですか。</li></ul>
-------------------------------	---